

CIR レポート令和6年6月号

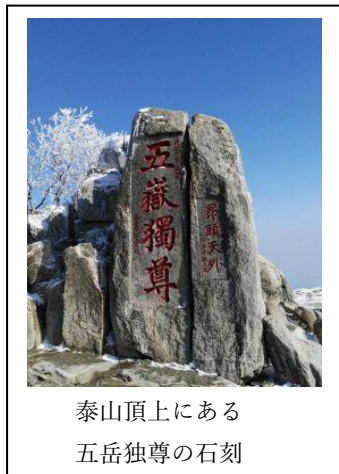
泰山について

国際交流員 はんれいれい 樊麗麗 (中国)

皆さん、初めまして！新しい山口県国際交流員の樊麗麗と申します。今回から中国の CIR レポートを担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。私は中国の山東省泰安市から参りました。泰安市には泰山がありますが、日本の方にあまり知られていないので、泰山について紹介したいと思います。



泰山は別名を「岱山」「岱岳」「岱宗」「泰岳」と言い、中国山東省中部



泰山頂上にある
五嶽獨尊の石刻

に位置し、大きな山脈です。面積は約 426 平方 km で、泰安市泰山区にある主峰の玉皇頂は標高 1545 メートルです。古来から「泰山が安泰なら、世界もすべて安泰」と言われてきました。五岳の中で最も東部に位置することから、「東岳」とも呼ばれ、「五岳独尊」と称えられています。五岳とは中国の五大名山の総称です。古代の民間の大山崇拜、五行と帝王の巡狩封禪が結びついたもので、

道教に継承され、道教名山とされています。中岳嵩山(河南省鄭州市登封市)、東岳泰山(山東省泰安市泰山区)、西岳華山(陝西省渭南市華陰市)、南岳衡山(湖南省衡陽市南岳区)、北岳恒山(山西省大同市渾源県)の五岳です。

泰山の形成年代は古く、地質構造が複雑で多彩な自然景観を呈しています。雄大で壮麗な自然奇観は見る人々を驚嘆させるものです。また、泰山は古くから封禪の儀式が行われてきた名山です。多くの文学、芸術作品の源となり、多方面に大きな影響を与えてきました。封禪は古代、皇帝が泰山で行う天と地を祭る国家の式典です。「封」とは泰山の頂上で壇を築き天を祭つ

て、「禪」とは泰山の麓の丘に壇を設けて地を祭ることです。封禪で即位または偉業を天に報告し、天地の恩に感謝し、皇帝は天命を受けている人として、世を治めることを宣言するという意味もありました。唐・宋時代の対外交流の拡大に伴



封禪記念碑の「紀泰山銘」

別名：「東岳封禪碑」「泰山唐磨崖」「唐磨崖石刻」「唐磨崖」

い、多くの外国からの使者が泰山に来て、封禪の儀式に参加しました。唐の高宗と玄宗の封禪の時には、日本、朝鮮、インド、アラビアなど数十カ国の使節が参加し、宋の真宗が封禪を行った時には、インドネシア、ベトナムなどの国も出席しました

泰山は奇石が林立し谷が深く、林が繁茂し泉は澄み、世界に誇るべき地質と科学的価値を有しています。全域に宮殿建築や廟などの遺跡が点在し、多くの文人墨客の手による石碑、石刻などの豊富な文物旧跡が残されている泰山は歴史と文化の面で重要な価値を持っています。孔子、司馬遷、曹植、酈道元、李白、杜甫、蘇軾、蘇轍、顧炎武、蒲松齡、姚鼐などの多くの思想家、文学者は泰山で永遠に伝わる名篇を残しました。登山道に沿ってたくさ



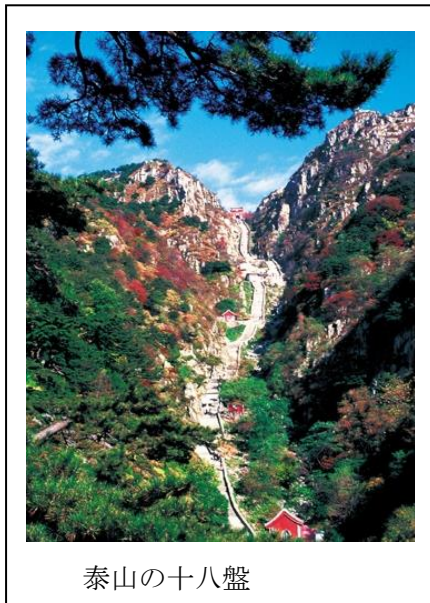
泰山の望人松

んの名人の題刻があり、中国の書道芸術の宝庫と称されています。泰山は1987年には「悠久の歴史を物語る文化と優美な自然が見事に融合している」と高く評価され、ユネスコの世界最初の「世界複合遺産」に登録されました。そして、2002年には「中華十大名山」のトップに、

2006年にはユネスコの「世界ジオパーク」に指定されました。

泰山の登山コースには紅門（中路）、天外村天地広場（西路）、桃花峪（西北路）、天燭峰（東路）という四本の観光路線があります。紅門観光路線は

古くからの最も重要な登山観光路線であり、歴代皇帝の登山道でもあります。



泰山の十八盤

す。石の階段を辿って徒歩で登る登山道です。紅門から中天門までの山道には古い建築物が点在し、自然景観より人文景観が多く見られます。中天門から先は谷が静かで深く、山勢が険しく、自然景観が主であり、人文景観がその間に散在している様子です。中天門と南天門の間では、注目すべき自然景観は十八盤の両側の対松山です。ここは泰山の中でも松の数が最も多く、代表的な松の木が集まり、遠望すると2枚の

緑の障壁が白い十八盤を取り囲んでいるように見えます。

また、岱頂は泰山の自然景観が集中しているところです。中でも「旭日東昇」「雲海玉盤」「晚霞夕照」「黄河金帯」は有名な「泰山四大奇観」です。天外村天地広場観光路線も泰山の主な登山コースの一つであり、泰山の西麓に位置し、天地広場から観光バスに乗ってまっすぐ中天門に着くことができます。途中の黒竜淵、扇子崖などの景観は独特なもので、山水に囲まれ自然観賞の場として高い価値があります。泰山西麓の自然景観は、視界が広く、宏大・優美であり、泰山の山水景観が最も集中する地域です。桃花峪観光路線は泰山の西北麓に

位置し、近代的な登山ルートで、桃花峪、彩石溪、桃花源は自然風景が美しく絶景です。泰山の東麓にある天燭峰登山線は、交通幹線道路から遠く、峻険で荒々しい自然景観に特色があり、有名な奇松怪石が多く点在しているため探険旅行に最適な路線とされています。



雲海玉盤

泰山

泰山，又名“岱山”“岱岳”“岱宗”“泰岳”，位于中国山东省中部的巨大山脉。面积约为426平方公里，位于泰安市泰山区的主峰玉皇顶海拔1545米。自古以来就有“泰山安，四海皆安”的说法。五岳中位于东部，故又称“东岳”，有“五岳独尊”之誉。五岳是古代民间大山崇敬、五行观念和帝王巡猎封禅相结合的产物，后为道教所继承，被视为道教名山。分别是中岳嵩山（位于河南省郑州市登封市）、东岳泰山（位于山东省泰安市泰山区）、西岳华山（位于陕西省渭南市华阴市）、南岳衡山（位于湖南省衡阳市南岳区）、北岳恒山（位于山西省大同市浑源县）。

泰山形成年代久远，地质构造复杂，呈现出多姿多彩的自然景观，雄浑壮丽的奇观令人慨叹。同时，泰山是举行封禅大典的名山，是道教的圣地，也是众多文学、艺术作品的源泉，在多方面产生了巨大的影响。封禅大典是古代帝王在泰山上举行的祭祀天地的国家大典。“封”是在泰山极顶设坛祭天；“禅”是在泰山脚下设坛祭地。通过封禅表帝王受命有天下，向上天告其政绩，并谢天地之恩。随着唐宋时期对外交流的不断拓展，多国遣使来泰山，参加封禅大典。其中，唐高宗和唐玄宗封禅泰山时，有日本、新罗（朝鲜）、天竺（印度）、大食（阿拉伯）等数十国使节参加。宋真宗封禅时，三佛齐（今印尼）、交趾（越南北部）、占城（越南中南部）等国也前来参加。

石奇谷幽、林茂泉清的泰山具有世界意义的地质科学价值。满布殿宇琼阁与碑林石刻的泰山有珍惜的历史文化价值。自然景观与人文景观相融的泰山渗透着极为独特的美学价值。众多名人墨客：孔子、司马迁、曹植、郦道元、李白、杜甫、苏轼、苏辙、顾炎武、蒲松龄、姚鼐等思想家、文学家都在泰山留下了传颂千古的名篇，登山沿途大量的名人题刻，堪称为中国书法艺术宝库。

泰山在1987年被联合国教科文组织列为世界首例“世界文化与自然双重遗产”，并高度评价泰山将“艺术杰作与自然景观完美地融合在一起”。2002年被评为“中华十大名山”之首，2006年被联合国教科文组织列为“世界地质公园”。

泰山登山路线有红门（中路）、天外村天地广场（西路）、桃花峪（西北路）、天烛峰（东路）四条观光路线。红门线自古以来就是最重要的登山观光

路线，是历代皇帝的登山道。观光方式为沿石阶徒步登山。此路线，中天门以前以人文景观为主，以自然景观为点缀，分布着较多的古建筑；中天门以后则谷幽壑深、山势峻峭，自然景观为主，而人文景观点缀其中。中天门与南天门之间，较重要的自然景观当属十八盘两侧山崖上的对松山。这里聚集着泰山数量最多、最有代表性的松树，远望如同两张绿色的屏障夹裹着白色的十八盘。

岱顶是泰山自然景观较集中之地。其中，四大奇观：“旭日东升”“云海玉盘”“晚霞夕照”“黄河金带”是泰山自然景观的代表。天外村天地广场线，是登泰山的另一条主要线路，位于泰山西麓，起点是天地广场，从此出发，乘坐旅游车可直抵中天门。沿途黑龙潭、扇子崖等景观山水相间、姿态各异，具有较高的天然观赏价值。因此，泰山西麓的自然景观，视野开阔，宏大优美，是泰山山水景观最集中之地。桃花峪线位于泰山西北麓，是一条现代化的登山线路，其中，桃花峪、彩石溪、桃花源等自然景色优美奇特。天烛峰登山线位于泰山东麓，远离交通干线，以险峻朴拙的自然风貌为特色，散布着许多著名的奇松怪石，是最适合探险旅行的路线。

「写真出典」

五岳独尊の石刻：<http://tsgw.taian.gov.cn/col/col1322517/index.html>

泰山の望人松：<http://tsgw.taian.gov.cn/col/col1322517/index.html>

十八盤：<http://tsgw.taian.gov.cn/col/col1322517/index.html>

雲海玉盤：<http://tsgw.taian.gov.cn/col/col1322517/index.html>